

● 年収2,400万円もご提示可能

● 地域医療の実践。海と山に囲まれた町「ふるびら」

古平町立診療所 海のまちクリニック

医師募集PR資料

写真：セタカムイ岩

目次

- 診療所概要①②(p3、p4)
- おすすめポイント(p5)
- 施設内・医師住宅の様子(p6、p7)
- 古平町のこれまでとこれから(p8)
- 診療所のこれまでとこれから(p9)
- 古平町からのアクセス(p10)
- 古平町並びに周辺情報(p11、p12)
- お問い合わせ(p13)



診療所概要①

施設名	フルビラチョウリツシンリョウジョ ウミノマチクリニック 古平町立診療所 海のまちクリニック
住所	〒046-0121 北海道 古平郡古平町 大字浜町 644番地1
電話番号	0135-42-2135
アクセス	北海道中央バス浜町停留所から徒歩15分
駐車場	20台
病床数	18床(休床中)
サイト	http://www.town.furubira.lg.jp/ (古平町WEBサイト)



診療時間	曜日	診療時間	勤務時間	備考
	月～金 ※第2土曜日	9:00～17:30 (受付時間 8:30～17:00)	週37.5～40.0時間	休憩60分、固定シフト
職員数 (2020.03現在)	医師(非常勤)	看護師	事務員	
	8名	4名(うち非常勤1名)	4名	

診療所概要②

● 過去外来患者数

	平成30年度			平成29年度		
	受診者数	構成比	1日平均患者数	受診者数	構成比	1日平均患者数
内科	6,691名	74.80%	31.7名	7,511名	74.60%	31.5名
外科 整形外科	697名	7.80%	3.3名	861名	8.50%	3.6名
小児科	253名	2.80%	1.2名	199名	2.00%	0.8名
皮膚科	52名	0.60%	0.3名	118名	1.20%	0.5名
健康診断	354名	4.00%	1.7名	525名	5.20%	2.2名
予防接種	833名	9.30%	3.9名	806名	8.00%	3.4名
その他	63名	0.70%	0.3名	54名	0.50%	0.2名
合計	8,943名	100%	42.4名	10,074名	100%	42.2名

おすすめポイント

POINT 01

ご経験に応じて年収2,400万円の高額年収をご提示！

- ・週5日の外来診療を行って頂く予定で御座います。
介護医療院転換への了承や産業界の有識者、経験年数などを助業し、2,400万円の提示が可能です。
- ・介護医療院の管理、往診や夕方診療等の通常外来以外の業務を行って頂くことになった際には、年収はさらに上がる予定です。(年俸か手当として支給)

POINT 02

患者を診る、地域を診る総合診療医を経験できます！

- ・町唯一の診療所として、一次医療圏の全てを担っていただきます。
特定の疾患ではなく、「患者様を診る」を実践できます。
- ・急性期医療は、近隣都市の急性期医療機関と連携しておりますのでご安心ください。
(小樽協会病院、余市協会病院など)

POINT 03

プライベートも充実！

- ・古平町を含む積丹半島は、釣りのメッカとして知られています。ホッケやソイ、ヒラメやカレイ、サケやイカなど年中楽しめます。また夏にはイワナやヤマメなど溪流釣りも楽しめます。
- ・夏はキャンプ、冬はウインタースポーツも楽しめます。有名なニセコは日帰り圏内(約90分)で、業務後にナイターで滑りに行く職員もおります。



施設内の様子①

待合スペース



広く設けられた待合スペース。連絡版なども設置し、町民の情報収集の場としても活用されています。

診察室



第一診察室と第二診察室を設け、患者様への迅速な対応を！電子カルテ完備で患者様の容態をしっかりと把握できます。

検査室



外来は、1日30人ぐらいを見込んでおります。一人ひとりじっくり診療いただけます。

医療機器

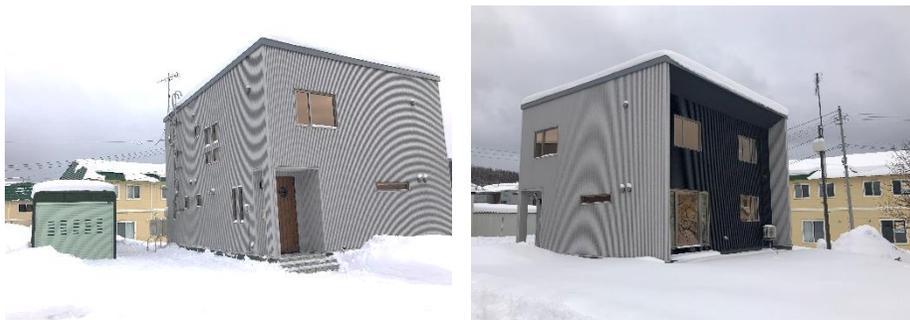


CT・レントゲンを設置しており、町内の法人様の健診も受けております。



医師住宅について

住居(外観)



気密性が高い為、冬も暖かく過ごせます。
リビングから、診療所が見えないように設計がされています。

住居(1F)



玄関を入ればすぐに広々としたリビング。アイランドキッチンにはIHを設置。おしゃべりな休息の場を御提供。

住居(2F)



2Fには、サービスルームを含め、3部屋を準備。寝室、子供部屋、趣味の部屋など使い分けは自在に。収納スペースも十分に。

車庫付きの医師住居となります！

- ・4LDK+Sの住居をご用意しております(2018年新築)
ご家族でのご転居も可能です。
- ・診療所からも徒歩1分以内のところにある為、
雪道の運転等のお悩みは御座いません。
- ・SUVの大型車でも入庫できる車庫を完備しております。
- ・実費負担(水道光熱費)のみで、ご入居が可能です。

古平町のこれまでとこれから

1869年

「協働で創る住みよいやすらぎの郷、ふるびら」を目指して

ニシン漁で栄えた漁場
マンガン鉱の採掘地
風光明媚な観光地
水産加工品の名産地

様々な側面を持つ古平は、1869年(明治2年)に開基、1955年(昭和30年)に総人口10,073人とピークを迎え、2019(平成30年)に150周年を迎えました。

しかし全国の自治体同様、人口は減少の一途をたどっており、近年も少子化、若年層の人口流出の影響により、2020年は2,990人まで減少しております。同様に高齢化率は上昇を続けており、2015年には40.6%に達しています。今後、高齢者は減少傾向にあるものの、高齢化率のさらなる上昇は歯止めがかからず、2045年には55.4%という、町民の半数以上が高齢者となる試算が出ております。

しかしながら、町の魅力を測るのは、人口や規模といった数字ではなく、住む人がまちに示す愛情の強さ。そのため、様々な計画に基づきながら、課題解決を目指すべく安心して暮らせる町づくりを町全体で進めています。

町全体の運営コストを下げるコンパクト設計の推進
魅力ある資源を生かす地場産業の活性化
皆で考え、力を出し合う、自立した町

古平の伝統を生かし、敬い、多くの人を訪れる町にするべく、
町民一同「協働で創る住みよいやすらぎの郷、ふるびら」を実現していきます。



写真:ふるびら温泉おかせ



写真:古平小学校



写真:高台から望む古平港

2020年

診療所のこれまでとこれから

1996年

- 1996年(平成 8年) 有床診療所である個人医院「蓮実医院」が廃業
- 1996年(平成 8年) 小樽掖済会付属診療所として新たにオープン
- 2016年(平成28年) 町立診療所「海のまちクリニック」として新たにオープン

蓮実医院院長の引退とともに多くの医師の力を借りて運営してきた診療所ですが、平成28年からは、町立診療所「海のまちクリニック」として生まれ変わりました。現在は、社会福祉法人北海道事業協会の派遣医師をメインとし、週1.5日(火木金の半日、第2土曜日の午前)の診療を実現しております。

しかしながら、もともと入院設備があった古平町では、地域住民にとっても常勤医ならびに入院施設の存在が待ち望まれています。実際に平成22年度に実施した町民アンケート調査では、古平町が将来望まれる姿として「医療・福祉のまち」との回答が最も多い結果となっております。今後は、身近なかかりつけ医機能の充実を図り、一次医療圏として、子供から高齢者まで幅広い疾患に対応できるようにしていきたいと考えています。また、現在休床している病床についても地域住民の強い存続意向があるため、介護医療院への転換を考えております。しかしながら、医療サービス全体の低下は招くことのないように、急性期医療は近隣市町村の中核的医療機関との連携の構築を図り、より一層の役割分担ならびに病診連携を進めていきます。

早期の介護医療院創設を目指して

以前は有床診療所(18床)として運営していた診療所。今現在は常勤医不在により、やむなく休床しておりますが、町民にとっても復活が望まれております。町としても、今後の人口動態、高齢化率などから慎重に検討を重ねた結果、令和3年以降早期に「Ⅱ型併設型小規模介護医療院」としての活用が最善と結論がでました。介護というよりは医療メインであり、「ターミナルケア」や「看取り」にも対応していきたいと考えております。

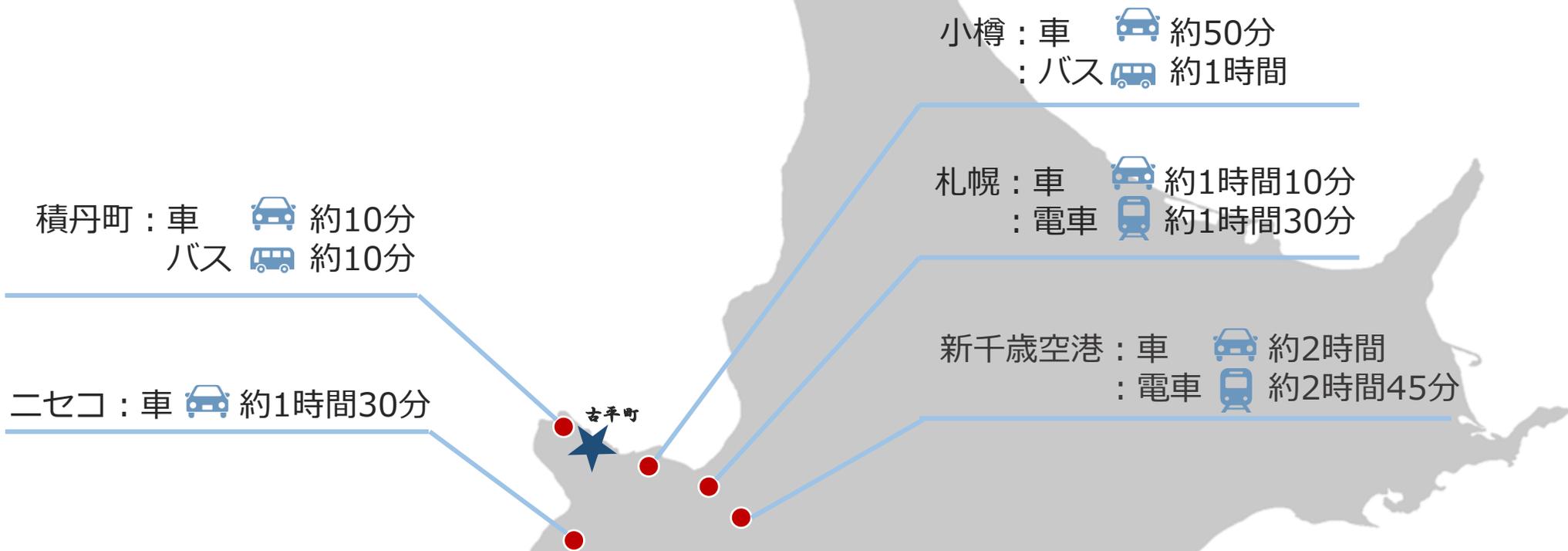
2020年



左2枚:診療所施設

右3枚:入院設備

古平町からのアクセス



古平町は、積丹半島の東側中央部、積丹町と余市町に隣接した位置にあります。
余市町から古平町までの区間に鉄道はなく、公共交通としては余市町や小樽市から
定期バスが1日16往復開設されています。
その為、電車の時間は、バスの乗車時間も含まれております。

古平町情報

古平町
イメージキャラクター
「ふるっぴー」



東しゃこたん漁業直売所



古平で取れた魚介を手頃な価格でお求めできます！食堂では、夏にウニをドカッと100g食べられる！

ふるびらあいらんど広場 パークゴルフ場



全部で27ホール。診療所に隣接したところにあり、気軽に遊びに行くことができます。お子さんを連れて楽しい休日です！！

ふるびら温泉おかせ



年間55,000人以上の方が利用している人気温泉。丘の上におり、露天風呂から見下ろす景色は、絶景！

古平港・釣り船



古平は、北海道屈指の釣りの名所！船釣りで沖に出れば時期によっては超大物も釣り上げることができる！

猿田彦の火渡り神事



毎年7月と9月に大漁と海の安全を願って行われる祭り。炎を背に舞う天狗の迫力が目をくぎ付けに！

東しゃこたん漁協祭



毎年6月～9月に不定期開催される漁協祭。新鮮な魚介をその場で食べて、買って北海道の幸を満喫！

古平町周辺情報

古平町
イメージキャラクター
「ふるっぴー」



小樽市



歴史を感じさせる建造物が残り、現在は商業施設として生まれ変わっています！
ニシン漁で使われていた**小樽運河の夜景**は絶好の観光スポット！

積丹町



積丹町が有名なのは、海鮮だけじゃない！
北海道遺産に指定もされている**積丹ブルー**は、名前からわかるようにとにかく青い海！本家イタリアに負けないくらい青く神々しい！
シュノーケリングやカヤックを満喫してみては？

ニセコ



古平町から約1時間半という近郊に！！
日本最大級のスキー場コースは、全部で30種類！世界から注目されている、**雪質（パウダースノー）**も体験できます！
その他にも周辺にはスキー場が何カ所も！！

お問い合わせ



古平町立診療所「海のまちクリニック」

〒046-0121

北海道古平郡古平町大字浜町644番地

TEL:0135-42-2182

FAX:0135-41-2268

E-mail:hokeniryo.sct@town.furubira.lg.jp

担当:事務長・和泉